

地域医療連携総合センターだより

No.79

- I. 医師紹介
- II. 赴任医師・退職医師
- III. 治療と仕事の両立支援について



発行: 令和2年9月 釧路労災病院地域医療連携総合センター

 **理念**：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

I. がん治療の専門医 内科 澤田 憲太郎 腫瘍部長の紹介



学歴 北海道大学医学部卒
 資格 日本内科学会 認定医、日本消化器病学会 消化器病専門医
 日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医
 所属 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病内視鏡学会 日本臨床腫瘍学会

はじめまして。4月から釧路労災病院 腫瘍内科として勤務しております、澤田憲太郎と申します。釧路湖陵高校、北海道大学医学部を卒業後、釧路労災病院・釧路赤十字病院で初期研修を修了し、その後は北海道大学病院、国立がん研究センター東病院でがんの専門医として研鑽を積み、釧路に戻ってまいりました。

近年、がんに対する薬物療法はめざましい勢いで進歩しており、少し前では想像もつかなかった新規薬剤が続々と実用化されています。例えばこの数年だけでも、体内の免疫の力を活性化してがんと戦うニボルマブ（オプジーボ）・イピリムマブ（ヤーボイ）や、がん細胞の表面にあるHER2という特殊なタンパクを目印としてがん細胞にのみ抗がん剤を届けるトラスツズマブデルクスステカン（エンハーツ）などの新規薬剤が承認されています。

また、2019年からは、がん遺伝子パネル検査という、がんの細胞が正常な細胞と比べてどこに異常がおこっているかを網羅的に調べる検査が保険診療内で施行できるようになり、「大腸がん」「肺がん」「乳がん」などの分け方で治療薬を決めるばかりではなく、「●●という遺伝子に異常のある方に対してはこのお薬」というような、患者さん1人1人に合わせた治療薬を決定できるようにもなってきています（がん遺伝子パネル検査は、国で定められた機関でのみ施行可能であり、北海道では大学病院等への紹介が必要となります）。

このように、より複雑化しているがん薬物療法の中で、これまでの「消化器内科」「呼吸器内科」などの枠組みにとらわれないがん診療のスペシャリストとして、がん薬物療法専門医（日本臨床腫瘍学会が定める専門医制度による）が望まれるようになっております。当院では、約10年前からがん薬物療法専門医が腫瘍内科の常勤として勤務しており、胃癌・大腸癌・膵癌・肺癌などの疾患はもちろん、肉腫、GIST、NET、原発不明癌などのまれな疾患についても紹介を受け付けております（ただし、婦人科癌、乳癌、泌尿器癌、皮膚癌など特に専門性が高いものに関しては、専門科にご紹介させて頂いております）。腫瘍内科外来は月曜午後ですが、緊急性のある患者様に関しましては、火曜～金曜であっても随時受け入れをさせて頂いておりますので、いつでも電話、もしくはFAXにてご連絡頂けますと幸いです。

「とりあえず腫瘍が見つかったから」ということでの紹介でも構いませんし、患者さんの「他に良い治療はないのか、話だけでも聞いてみたい」「高齢で治療は無理だと思うけれども、専門医の意見を聞いてみたい」などのご要望にもお応えしたいと考えておりますので、がんの患者様でお困りのことがありましたら、ぜひご紹介ください。がん治療にかかわるすべての患者様、先生方のお力になることをお約束いたします。

内科外来担当医師

科別診療体制	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備 考	
内 科 午前	1 診		横山 大輔	小田 総一郎	交代制	横山 慶人	栄養相談：毎週月～金曜日(栄養指導9:50～17:00)
	2 診	小田 寿	宮城島 拓人	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小田 寿	糖尿病教室：毎週木曜日13:30～15:00
	3 診	川岸 直樹	佐野 逸紀	佐野 逸紀	小田 寿	佐野 逸紀	血液専門外来：火曜日
	4 診	石川 麻倫	澤田 憲太郎	澤田 憲太郎	川岸 直樹	川岸 直樹	腫瘍内科専門外来(予約制)：澤田(月曜日 午後)
	5 診	吉河 歩	吉河 歩	石川 麻倫	澤田 憲太郎	石川 麻倫	肝臓専門外来 月・木・金曜日(川岸)
	6 診	小田 総一郎	横山 達也	田中 嵩倫	吉河 歩	横山 大輔	糖尿病、膠原病外来 第1・3水曜日 古川、第4月曜日 西尾 13時より診察開始
	7 診		押味 和夫(血液)		横山 達也	田中 嵩倫	
	8 診	重松 明男		横山 慶人	重松 明男	重松 明男	

II.赴任医師・退職医師・

【10月1日付け採用】

脳神経外科 医師 中崎 明日香(なかざき あすか) 三重大学医学部卒(2016年卒)

「道東地区に初めて赴任させていただきます。地域性を理解するよう努め、少しでも皆様のお役に立つことを第一に、研鑽に励んでまいります。どうか宜しくお願い致します。」

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

【9月末日付け退職】

内科医師 吉田 苑永

III.治療と仕事の両立支援について

がんの治療をしながら「働き続けたい方」「職場の環境作りにお悩みの労務担当の方」を応援します

対象者：当院に関わらず、がん等で治療中の方・ご家族の方・職場の労務担当の方

場 所：当院地域医療連携総合センター 専用相談室

予 約：完全予約制(随時予約受付を行っております)

対応者：両立支援コーディネーター(医療ソーシャルワーカー)

料 金：無料

連絡先：地域医療連携総合センター(代表 0154-22-7191)

病院開業日の8時15分～17時00分迄

フリーマン金太郎
もしも「サラリーマン金太郎」が
中小企業の社長だったら...

登場人物あらすじ

石川啓郎
フリーマン金太郎の元同僚。現在はフリーランスとして活躍中。

矢島金太郎
フリーマン金太郎の元同僚。現在はフリーランスとして活躍中。

前野久美
フリーマン金太郎の元同僚。現在はフリーランスとして活躍中。

続きは病院HPでチェック

【神経内科の受診には紹介状が必要です】

当科を受診する場合には紹介状が必要となります。※事前予約にご協力願います。

また、中学生以下の方が受診する際には、小児科医の紹介状が必要となりますので、ご留意願います。

□地域医療連携総合センター ☎(直通) 0154-32-3464

☎(直通) 0154-32-3465 / 入退院支援 直通 0154-21-9860

ホームページ：http://www.kushiroh.johas.go.jp

お問い合わせ先：地域医療連携総合センター 電話 0154-32-3464 (直通)

